



進んでいるの!?

どうなる!?

## ワクチン接種の現在の状況は?

これまでに本区のワクチン接種回数の総数は、7月1日時点で130,975回となりました。区の高齢者人口(約17万4千人)のうち、1回目の接種を終えられた方は全体の63.2%と6割を超える状況となっており、順調に推移しております。いよいよ高齢者以外の一般の方向けの接種が本格化するにあたり、接種券の送付時期を早め、接種会場をさらに拡充するなど、接種の加速化に向けた準備が進められております。

### ●2回目の予約がお済でない方へ・・・

1回目の予約は取れているが、7月末までに2回目の接種予約が取れていない方に対して、区の方で予約調整を行っております。詳細は、コールセンター(03-6629-6342)まで直接ご連絡ください。

## 今後のワクチン接種スケジュール

4つの年齢層に分けて、予約・接種を進めてまいります。  
※接種券については、すでに送付済み

①60歳以上～64歳以下の方、基礎疾患を有する方、高齢者施設等従事者

予約開始日:7月7日(水) 接種開始日:7月9日(金)

②12歳以上～18歳以下の方 ★ファイザー社製限定となります。

予約開始日:7月9日(金) 接種開始日:7月11日(日)

※今年度中に12歳になる方への接種券は誕生日の翌週に接種券を送付

③19歳以上～39歳以下の方

予約開始日:7月14日(水) 接種開始日:7月16日(金)

④40歳以上～59歳以下の方

予約開始日:7月20日(火) 接種開始日:7月22日(木)

## さらに加速! 第1弾 集団接種会場が増設されます!!

接種スピードを加速させるため、以下の集団接種会場が新たに増設されます。加えて、区議会公明党として、更なる集団接種会場の増設や既存接種会場における接種枠の拡大などについても要望しております。

①日本工学院専門学校12号館「ギャラリー鴻(こうのとりのり)」

西蒲田 5-23-22 接種期間:6月20日～9月末頃

※ファイザー社製ワクチンを使用

②キャノン株式会社下丸子体育館

下丸子 3-29-1 接種期間:7月12日～9月末頃

※武田/モデルナ社製ワクチンを使用(1回目の接種から、4週間の間隔を空けて2回目の接種を行うかたちとなります)。

●詳細は、決まり次第、区ホームページなどで随時お知らせします。

## さらに加速! 第2弾 個別接種会場も大きく拡充!

新たに60か所程度が追加されます!

196会場 → 250超会場へ

具体的な個別接種の医療機関の情報につきましては、大田区ホームページをご覧ください。



▲大田区ホームページ

## きめ細かく 訪問診療を受けている方への対応について

接種会場に行くことが出来ない等、在宅にて訪問診療を受けている方の声を区に届け、この度、ご自宅で接種を受けることも可能になりました。ご希望の方は訪問診療を受けている診療所(区内のみ)へ直接お問い合わせください。

各内容に関するお問い合わせについては、大田区ワクチン接種コールセンター(03-6629-6342)までお願いします。

**引き続き、希望するすべての方が、1日も早く接種を受けられるよう尽力してまいります!**

※7月1日段階の情報を元に、資料を作成しております。内容は変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

# ワクチン接種を加速させ、きめ細かな支援で、 誰ひとり取り残さない区政運営を。

## 大田区議会 第1回臨時会・第2回定例会が開催されました。

5月26日・27日に開催された第1回臨時会において、我が会派からは 岡元由美 議員が区議会副議長に、松本洋之 議員が監査委員にそれぞれ就任しました。また各常任委員会・特別委員会の構成も変更となり、新たな体制でスタートしました。

さらに、6月11日から22日の会期で大田区議会 第2回定例会が招集され、令和3年度 大田区一般会計補正予算(第2次)のほか、様々な議案や請願・陳情について審議が行われました。

### 代表質問



広川 恵美子 議員

①大田区の情報化推進計画について ②福祉施策について ③防災対策について ④ICT教育について

### ○新型コロナウイルス対策について

ワクチン接種に関し、区の当初見込みより接種希望者は多いと感じられる。予約が取れないという方、在宅医療や障害などにより接種会場へ行けない方への対応やその後の接種計画。12歳以上も接種対象になったことによる学校での集団接種について要望しました。

### ○産業支援施策について

地域的な包括経済連携(RCEP)の締結で、アジアに巨大なマーケットが誕生した。ポストコロナを見据え、区内企業の好機と捉えた支援策と創業支援施設から羽田イノベーションシティへと成長を支える「場所・人・資金」といった創業支援策の充実を求めました。

代表質問、一般質問の内容については、ホームページをご覧ください。



### 一般質問



椿 真一 議員

①経済性・効率性を活かした環境負荷の軽減について ②介護事業者への支援について  
③マスクの非着用者について ④本区の特徴を活かした新たな観光事業について

### ○子ども食堂への支援について

生活困窮など、様々な課題を抱えた子育て世代は社会から孤立しやすく、その生活状況は、行政からも、地域からも見えにくいことが大きな課題。地域で居場所を提供する子ども食堂の役割は重要と再確認。しかし、子ども食堂の困りごとは運営資金面であり、子ども生活応援基金での補助を活かした今後の財政的支援について提案。区からは上限96万円の支援を行う旨の答弁を頂きました。

### 一般質問



小峰 由枝 議員

①重層的支援体制整備事業について ②不登校対策について ③空き家対策について

### ○コロナ禍で、より深刻化する社会的孤立の問題について

孤立に加え、複雑化した問題が増えている今、包括的な体制整備が重要になってくる。行政に加え、企業やNPOなどの取り組みに区民が自主的に参加し伴走型の支援を創っていくことが地域共生となり、孤立対策になる。そのための庁内連携、官民の連携、支援体制の取り組みを強化しよう訴えました。



松本 洋之  
団 長  
監査委員  
まちづくり環境委員



岡元 由美  
副議長  
総務財政委員



広川 恵美子  
オリンピックパラリンピック観光推進特別委員長  
健康福祉委員



秋成 靖  
健康福祉委員  
羽田空港対策特別委員



田村 英樹  
幹事長/地域産業委員長  
議会運営委員  
防災安全対策特別委員



大橋 武司  
副幹事長  
こども文教委員長  
交通臨海部活性化特別委員



小峰 由枝  
こども文教委員  
防災安全対策特別委員



椿 真一  
まちづくり環境副委員長  
オリンピックパラリンピック観光推進特別委員



田島 和雄  
総務財政副委員長  
羽田空港対策特別委員



末安 広明  
政調会長/議会運営副委員長  
地域産業委員  
交通臨海部活性化特別委員

弁護士による無料法律相談のご案内  
第1・第3木曜日の午後2時より、大田区議会公明党  
控室で開催。当日正午より予約受付(☎5744-1488)  
を行っております。  
★必ずご予約の上、お越し願います。

私たち区議会公明党の各議員が、  
担当地域ごとに区民相談を  
お受けしております。  
いつでもお気軽にご相談ください。

大田区議会公明党の連絡先  
TEL 5744-1488  
FAX 3730-2668

<http://www.komei-ota.jp>

大田区議会公明党 検索

大田区議会公明党の公式ホームページは  
スマートフォン、タブレットにも対応しています。

